

提言等の趣旨に沿って実施したもの（予算に反映したものを除く）

（令和2年度：令和2年12月1日～令和3年3月31日に受けた県民の声）

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
県庁本庁舎の題字説明板	説明文が薄くなっており、修繕するべきだ。	総務課	業者に修繕を依頼しました。
県有地の競売	件数が少ないが、売却予定のとおりを実施してほしい。また、宅建業者を使った売却をしてはどうか。	資産活用推進課	新型コロナウイルスの発生状況等を踏まえながら、売却予定物件の準備が整い次第、順次入札を実施しており、令和2年度の6件に対し令和3年度は19件の入札を実施しました。 また、不落札物件については、（社）鳥取県宅地建物取引業協会及び（社）全日本不動産協会鳥取県支部との協定に基づき、販売仲介あっせん依頼を平成24年度以来9年ぶりに再開し、11件実施しました。
生活保護受給世帯に対する夏季見舞金	支給期間を拡大するか、独自の夏季加算を創設するよう要望します。	福祉保健課	生活保護における夏季加算の創設について、令和3年7月に国に要望しました。
看護職員修学資金貸付制度	新型コロナウイルス感染症の影響で病院の看護師求人が減るなど、学生が就職できずに貸付金を返還できなくなるおそれがあるので、看護職員修学資金貸付制度は将来的には縮小、廃止すべきではないか。	医療政策課	事業継続について検討した結果、総体として引き続き看護師を確保していく必要があることから、令和4年度も事業を継続します。
電子メールやチャットでの消費生活相談	メッセージアプリなどのチャットを用いた相談を導入してはどうか。	消費生活センター	国や他公共団体の取組状況や運用上の課題について引き続き情報収集しながら、本県での実施可能性について検討します。 【参考】 令和3年7月頃に消費者庁が実施した調査によると、消費生活相談にチャット（LINEなど）を使用しているのは、1団体。今後の使用可能性を検討しているのは76団体。（調査対象856団体）
電子メール消費生活相談（電子申請サービス）	相談者の個人情報の収集は必須ではなく任意にするべき。	消費生活センター	ご意見を踏まえて取扱を検討した結果、電子メールによる消費生活相談における氏名の記載については、必須項目から任意項目に変更しました。 （令和3年1月25日から電子申請サービスの入力フォームの氏名欄について「必須」の表示を解除済み）
点字ブロック	中部総合事務所前のバス停から中部総合事務所に向かう歩道と中部総合事務所構内の点字ブロックが薄くなって分らないところがあるので直してほしい。	中部総合事務所	歩道の点字ブロック・・・R3.4.8補修完了しました。（中部総合事務所県土整備局対応） 中部総合事務所構内の点字ブロック・・・R3.5.25補修完了しました。（中部総合事務所県民福祉局対応）
県道米子岩屋谷線	通行する車がスピードを落とすような工夫をしてほしい。	西部総合事務所	令和4年1月に路面標示（減速マーク）を施工済みです。 また、警察と協議した結果、速度規制(50km)することが決定したと伺っています。 （担当：県土整備局）
県立高校の校庭	飛砂防止に効果のある対策をしてほしい。	高等学校課	令和3年2月末に飛砂防止のための防砂ネットを設置しました。なるべく土埃を立てないように一層慎重にグラウンド整備を行うとともに、各利用団体にも飛砂の防止に御協力いただくよう周知を行いました。
県立美術館	県立美術館の設計は、デザインのプロである設計事務所に任せ、将来の鳥取の文化創造に有益となるようにしてほしい。また、美術館建設を県産材利用の目的としないでほしい。	美術館整備課	県立美術館の整備運営にあたっては、民間事業者の経営上のノウハウや技術的能力が活用できるPFI手法をとっており、設計者と学芸員等が意見交換を行いながら設計業務を進めました。 また、県産材の使用については、県の基本方針に基づき対応しています。

提言等の趣旨に沿って実施したものを（予算に反映したものを除く）

（令和3年度：令和3年4月1日～令和3年11月30日に受けた県民の声）

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
島根原子力発電所	再稼働の許可においては、鳥取県もチェックを行う体制が必要だと思う。	原子力安全対策課	鳥取県と米子市、境港市は、県民の安全確保と環境の保全を図ることを目的として、中国電力と「島根原子力発電所に係る鳥取県民の安全確保等に関する協定」（安全協定）を締結しており、島根原子力発電所における安全対策の実施状況について、安全協定に基づき県と両市の職員が適切に進められているか確認を行い、不適切な事案があれば、県と市では現地確認や中国電力へ意見を申し入れることとしています。 鳥根県との間では、「島根原子力発電所周辺住民の安全確保等に関する覚書」を締結し、鳥根県が島根原子力発電所に関する重要な判断や中国電力への回答をするに当たっては、鳥取県と両市の意見も鳥根県から中国電力に届けることとしています。 今後も、島根原子力発電所については、当県も安全性等のチェックを行い、県民の安全・安心の確保に努めます。
原発事故時の広域住民避難計画、放射線モニタリング	事故が起きれば、UPZ域外も避難する必要があると思う。原子力防災アプリが使えない人にも、リアルタイムで情報発信してほしい。	原子力安全対策課	UPZ外については、事故状況等により必要に応じて、UPZ内と同様に屋内退避などの防護措置を取っていただくこととなります。 UPZ内外の放射線量を機動的に測定できる体制を整え、鳥根県内のモニタリングポストの平常時の測定値も県ホームページ等で公開し、緊急時の放射線測定値は原子力規制委員会のホームページ等で公開することとなっています。 当県の原子力防災アプリでは、UPZ内の避難経路・避難先のご案内や県内に常設するモニタリングポスト値の表示などを行っています。 原子力発電所事故時には、住民の皆様へ適確な情報伝達を行うため、原子力防災アプリ以外にも、テレビ・ラジオ・緊急速報メール・SNSなど様々な手段を活用することとしています。これらの情報伝達についても、今後引き続き、訓練実施や新しい知見などを取り入れるなどして、実効性の向上にも取り組んでいきます。
新型コロナウイルス対策	消防ポンプ操法大会を中止するよう要請します。	消防防災課	全国消防操法大会が中止になったことを受け地区大会実施（予定）が、境港市及び西部地区（参加市町村は、日吉津村、大山町、日南町）、競技種目もポンプ車操法のみとなったことから、県消防ポンプ操法大会を中止しました。
県内出身オリンピック選手	県民栄誉賞をあげてはどうか。	総務課	金メダルを獲得された入江聖奈選手に県民栄誉賞並びに県スポーツ最高栄冠賞を授与しました（令和3年8月18日・知事公邸にて）。
県議会	議員、執行部は端的に分かりやすく発言してほしい。	財政課	本会議での発言については、高齢の方や手話が必要とする聴覚障がいのある方などに配慮した簡潔明瞭な質問・答弁を行っていただくよう、各議員、執行部職員にはお願いしているところですが、あらためてご意見があったことを議長にお伝えするとともに、執行部内でも周知を図ります。
県職員の対応	気持ちの良い電話対応、来庁者対応をしてほしい。	職員支援課	令和3年度は、電話対応の留意点をチェックリスト化し、全職員へ周知して意識付けを行いました。
東山水泳場	屋外トイレが不衛生であると感じる。	スポーツ課	大会の開催規模によっては、利用者等に屋外の米子市営運動公園内トイレの使用を案内することがありますので、施設管理者に、衛生管理の徹底をするようお願いしました。
県内出身オリンピック選手	県民栄誉賞をあげてはどうか。	スポーツ課	金メダルを獲得した当県出身選手に県民栄誉賞のほか、新たに創設した「スポーツ最高栄冠賞」を授与しました。
鳥取県立鳥取産業体育館	職員駐車場をハートフル駐車場にできないか。	スポーツ課	令和3年度中に、表玄関付近にハートフル駐車場を増やす方向で検討中です。
県立武道館	研修室に網戸を設置してほしい。	スポーツ課	簡易網戸を設置しました。
国史跡青谷上寺地遺跡の史跡公園	子どもたちが遊べる施設にしてほしい。	とっとり弥生の王国推進課	史跡の整備は、史跡を保存し、その内容を発信する目的に則して行うこととされているため、遊具等の設置は困難ですが、弥生時代の水辺環境を復元したピオトープや田植え・稲刈りといった米作りの体験ができる弥生の田んぼなど、子どもたちが楽しく遊んだり、歴史や自然に親しみながら学んだりすることのできる施設にしたいと考えています。
ハンセン病	鳥取県出身のハンセン病療養所入所者が西尾元知事に寄贈した壺を展示してはどうか。	健康政策課	展示ケースを調達し、令和3年8月4日から県庁の県民室において、常設展示を行うこととしました。
ハートフル駐車場	呼称や利用証のデザインを全国的に統一し、県境を越えて利用が可能であることを周知してほしい。	福祉保健課	現在、ハートフル駐車場のような障がい者等用駐車区画のあり方について、国土交通省が統一的な制度の導入を含めた検討を行っているところであるため、国の状況を注視しながら検討していきます。
保育園の登園確認	福岡県で、保育園の登園バスでの園児の死亡事故があったが、登園時の確認を義務化するなどの対策を検討してほしい。	子育て王国課	県内教育・保育施設等（保育所、認定こども園、地域型保育事業所、幼稚園、届出保育施設）を対象とする「鳥取県版 教育・保育施設等における児童の車両送迎に係る安全管理ガイドライン」を令和3年12月9日付けで策定し県内教育・保育施設等へ周知を行ったほか、令和3年度教育・保育施設等における安全管理研修会において説明を実施しました。
鳥取砂丘こどもの国	障がいを持つ子どもも遊べる場所を室内に作ってほしい。	子育て王国課	引き続き、皆さまからの御意見を参考に、インクルーシブ遊具等の設置についても検討していきます。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
カーボンニュートラル	智頭急行、若桜鉄道を水素燃料電池列車にすることを提案したい。	脱炭素社会推進課	水素エネルギーの幅広い普及に向けては、未だコストや技術面における課題が多く、現在、国主導で革新的技術の研究開発や実証の取組が進められています。 将来的な水素の普及を見据え、引き続き、鳥取すいそ学びうむにおける啓発活動など、水素に対する県民理解の促進に取り組んでいきます。
動物取扱業者の規制	令和3年6月から施行される数値規制の運用に関し、動物取扱業者に対してアンケート形式で基準適合調査を行ってはどうか。	くらしの安心推進課	令和3年5月18日に県ホームページに新しい基準について説明資料及び説明動画を掲載して配信しています。
もみ殻燐炭	農家がもみ殻を燃やすことを禁止してほしい。	生産振興課	廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、廃棄物の焼却を禁止していますが、「農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却」等を例外としています。 焼却禁止の例外に該当する場合であっても、焼却は風向き等に十分注意して行うよう、市町村及び農業協同組合等を通じて農業者に周知します。
鳥取港	ポートパーク周辺に駐車場を増やしてほしい。	空港港湾課	近年、試行的に、遊漁船利用者に千代地区の公共岸壁を乗降用に開放し、ポートパーク周辺における駐車場の混雑緩和の取組を行っているところです。
大山	頂上避難小屋のトイレが汚れている。	西部総合事務所	掲示物によりトイレの清潔利用を周知しました。 (担当：環境建築局)
弓浜地区の荒廃農地対策	荒れた農地を生産できる農地にしてほしい。	西部総合事務所	米子市、境港市が中心となり、草刈り、耕運作業等への支援を行うとともに、担い手農業者、新規就農者に向けた大規模な農地の再整備をＪＡ、市、県等の関係者が一丸となって取り組んでいるところであり、今後も引き続き、荒廃農地対策を進めていきます。 (担当：農林局)
大山夏山登山道	岩や石を固定するかご工が傷んでいるので、点検整備をしてほしい。	西部総合事務所	R4年度に6～8合目の登山道整備方針の一部見直し後、合わせて計画的な整備を実施予定です。 (担当：環境建築局)
県議会	議員、執行部は端的に分かりやすく発言してほしい。	県議会事務局	議会運営委員会において、本会議におけるマスク着用での発言の際には、聞き取りやすい発言に努めるよう執行部に依頼しました。また、議員には定例会開会前の機会を捉え、質問の際には手話通訳者が聞き取りやすい速さで語尾を明確にして発言することなどを依頼しました。
図書館	マイナンバーカードを図書館の利用者カードとして利用できるようにしてほしい。	図書館	次回の図書館システムの更新に向けて、マイナンバーカードの活用をはじめとした県民の皆様の利便性の向上に資するような機能の導入を検討していきます。
県立図書館	2階が暑すぎる。窓を開けたり冷房をつけて対応してほしい。	図書館	空調システムの設定業務を前倒して令和3年5月20日から冷房が使用できるようになりました。
とっとりデジタルコレクション	検索方法を分かりやすくしてほしい。	博物館	R3.9.1に下記の対応策を実施しました。 ・検索結果一覧に、検索ワードをハイライト表示するようにしました。 ・検索結果一覧データ（csvファイル）をダウンロードできるようにしました。